

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団助成事業

高齢者のエンドオブライフケアと意思決定支援について考える

多職種連携研修会

Part 2

地域包括ケアシステムの基盤整備のためには、本人・家族の「在宅で最期を」という心構えが必要です。病院だけでなく、地域や在宅でもアドバンスケアプランニングが注目されています。

この企画は、愛知県がんセンター中央病院の下山理史先生やこの領域の一線で活躍する弁護士のスーパーバイズにより、名古屋市各地で行われています。エンド・オブ・ライフの意思決定について、この機会に私たちと一緒に考えてみませんか。

- 場所：独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 第二会議室
(名古屋市中区三の丸四丁目1番1号)
- 日時：平成29年7月15日(土) 13:00～17:45 (受付開始 12:40)
- 定員：20名
- 参加費：無料(関心のある方ならどなたでも参加できます)
- 締め切り：7/11 (火) ※先着順・定員になり次第、締め切りとさせていただきます

📖 当日の内容 📖

- 13:00 ～ 開会の挨拶
- 13:05 ～ アイスブレイク
- 13:10 ～ 在宅で看取ってトラブルになった事例 (担当:木股貴哉)
- 14:25 ～ 事例検討～法律家の視点から～ (担当:浅野了一、伊東亜矢子)
- 16:10 ～ 意思決定支援の方法 (担当:下山理史)
- 17:40 ～ 閉会の挨拶



主催：医療法人 貴友会 あおい在宅診療所

共催：独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター、弁護士法人 名古屋総合法律事務所

コーディネーター：木股貴哉 (医療法人貴友会 あおい在宅診療所)

アドバイザー：伊東亜矢子 (三宅坂総合法律事務所)

下山理史 (愛知県がんセンター中央病院)

事務局：名古屋市西区樋ノ口町1-15ホーワビル4階 (あおい在宅診療所 内)

TEL (052)784-7263 FAX (052)784-7267